

## 総合計画審議会におけるご質問等への回答について

平成 28 年 9 月 2 日（金）開催の総合計画審議会において委員の皆様からいただいたご質問等について、以下のとおり回答いたします。

### ○ 再生可能エネルギー導入量：太陽光など個々のエネルギーの状況について

<和田委員からのご依頼>

- ・資料 1 P9 再生可能エネルギー導入量について、再生可能エネルギーの総量が示されているが、太陽光など個々のエネルギーの状況についても教えていただきたい。

【ご回答】

- ・個々の再生可能エネルギーの導入量の推移について、別紙にとりまとめたので、ご参照願います。

### ○ 健康寿命について

<加藤委員のご質問>

- ・資料 1 P13 の健康寿命のグラフで用いている数値について、“実数値”か“推計値”か教えていただきたい。

【ご回答】

- ・健康寿命に関する数値は、厚生労働科学研究費補助金を活用した研究事業において推定値として算定されたものです。

### ○ 医療施設従事医師数（人口 10 万人対）・就業看護職員数（人口 10 万人対）の人口について

<土方委員からのご質問>

- ・資料 1 P17 の「医療」について、主な指標で「人口 10 万人あたりの…」という記載があるが、どのような「人口」を用いているのか。

【ご回答】

- ・県全体については、総務省公表の人口推計（各年 10 月 1 日現在、国勢調査による人口を基にその後における人口の動きを他の人口関連資料から得て算出）を使用しております。
- ・また、双葉エリア、相馬エリアについては、上記人口推計では公表されていないため、福島県統計課公表の現住人口調査年報（各年の 10 月 1 日現在）を使用しております。

### ○ 生活保護世帯の類型別分類について

<久保委員のご質問>

- ・資料 1 P19 の「思いやりと支え合い」の生活保護率について、生活保護世帯の類型別分類はあるか。

【ご回答】

- ・平成 28 年 6 月分の被保護世帯の世帯類型状況は次のとおりとなっております。

【県全体】高齢者 (51.4%)、母子 (3.8%)、障害 (13.8%)、傷病 (14.8%)、その他 (16.2%)

※ 子育て世帯については、統計上の世帯分類に含まれていないため、該当データはございません。

- ・また、資料 1 P20 の「今後の施策の方向性」に記載する“子育て世代や母子世代への支援”につきましては、貧困の世代間連鎖の防止という課題等を踏まえ記載しております。

○ 地域懇談会意見について

<大泉委員、久保委員からのご依頼>

- ・地域懇談会でいただいた現場の知見を生かした貴重な意見を多数いただいた。資料2に記載する意見以外の意見も活かしていただきたい。
- ・地域懇談会は「相馬地域」と「双葉地域」を分けて実施したが、資料2では相双地域として集約してまとめられている。どの意見がどの地域から出されたものか整理してほしい。

【ご回答】

- ・各地域懇談会でいただいたご意見を地域別にまとめ、参考資料4“平成28年度地域懇談会 結果概要”に追加しました。
- ・各地域懇談会でいただいたご意見については、庁内で共有し、県の施策や事業等に活用させていただきます。

## 再生可能エネルギー導入量の推移

再生可能エネルギー導入量 [原油換算]	総合計画 参考値 H21年度	実績値 H26年度	総合計画目標値 H32年度
計	1,924,379kl	2,018,013kl	3,522,467kl

再生可能エネルギー導入量 [設備容量]	総合計画 参考値 H21年度	実績値 H26年度	総合計画目標値 H32年度
太陽光発電	39,000kW	504,259kW	1,000,000kW
風力発電	70,000kW	146,212kW	2,000,000kW
風力発電(陸上)		144,212kW	
風力発電(洋上)		2,000kW	
水力発電	3,973,000kW	3,984,810kW	3,981,000kW
大規模水力発電		3,969,190kW	
小水力発電	14,000kW	15,620kW	22,000kW
地熱発電(従来型)	65,000kW	65,000kW	67,000kW
バイオマス発電(比率考慮あり)	66,000kW	129,334kW	360,000kW
計	4,214,000kW	4,829,615kW	7,408,000kW